

イエスは彼らを兄弟と呼ばれる

ヘブライ 2 : 11 - 12



司祭 ヨハネ 井田 泉

2021 年 10 月 3 日

聖霊降臨後第 19 主日

上野聖ヨハネ教会にて

今日は先ほど読まれた使徒書、ヘブライ人への手紙に耳を傾けてみましょう。第2章11節後半からです。

「それで、イエスは彼らを兄弟と呼ぶことを恥としないで、
12 『わたしは、あなたの名を、わたしの兄弟たちに知らせ、
集会の中であなたを賛美します』と言い、……」

ここから知らされることは、イエスがわたしたちを「兄弟」と呼ばれる、ということです。

「イエスは彼らを兄弟と呼ぶことを恥としない」

「彼ら」とは、わたしたちのことです。イエスはわたしたちを「きょうだい」、ご自分の弟、妹と呼ばれる。

これは当たり前のことではありません。わたしたちは人から生まれた人の子。イエスは神から来られた神の子。わたしたちは罪を犯す人間。イエスは罪なき方。イエスは永遠の命を持っておられる方。わたしたちは死と滅びを免れることができない者。まったく違います。それなのにイエスはわたしたちを「きょうだい」と呼ばれます。イエスはわたしたちを愛するがゆえに、わたしたちのことをご自分の弟、妹と呼ばれるのです。

「イエスは彼らを兄弟と呼ぶことを恥としない」

「親子の縁を切る」、あるいは兄弟の縁を切る」という言葉があります。もう兄弟と呼ぶのも恥ずかしい、ということです。けれどもイエスはそれとは逆に、「恥としない」。わたしたちに恥ずべきことがあれば、それをご自分のものとして引きかぶられる。わたしたちはそう呼ばれるにふさわしくないのに、「わたしの兄弟」と呼んでくださるのです。

12節を見ましょう。

「わたしは、あなたの名を、わたしの兄弟たちに知らせ、集会の中であなたを賛美します」

イエスが神に向かって言われます。

「わたし」とはイエス、「あなた」とはイエスが呼びかけておられる神です。

「わたしは、あなたの名を、わたしの兄弟たちに知らせます」

わたしたちは神さまをよく知らないかもしれません。神の名の力も尊さも祝福もあまり分かっていない。けれどもイエスはこのわたしたちを「きょうだい」と呼んで、そのわたしたちに神の名の力と尊さと祝福を知らせてくださる。それを神に向かって約束されるのです。

イエスが知らせてくださるので、わたしたちはよく分からなかった神の名を、神の名の力、尊さ、祝福を理解するようにな

ります。

続き 13 節を読みましょう。

「また、(イエスは)『わたしは神に信頼します』と言い、更にまた、『ここに、わたしと、神がわたしに与えてくださった子らがいます』と言われます。」

わたしたちを「兄弟」と呼ばれたイエスは、今度はわたしたちを「子ら」と呼ばれます。

イエスさまから見て、わたしたちは肝心のところで頼りないかもしれません。大事なことが分かっておらず、情けないほど幼いかもしれません。しかしそのわたしたちをイエスは見捨てず見放さず、「子ら」、子どもたち、と呼ばれる。しかも「神がわたしに与えてくださった子ら」と言われます。神さまからいただいた大切な子どもたち。どうしてそれを軽んじることができようか。わたしたちは主イエスの目に尊いのです。

イエスは言われます。

「ここに、わたしと、神がわたしに与えてくださった子ら
がいます」

イエスはわたしたちを集め、わたしたち全体を大きく両手で囲むようにして、神に向かって言われます。

「ここに、わたしと、あなたがわたしに与えてくださった子

らがいいます」 わたしと子らは一体です。

イエスは、ご自身の傍らに引き寄せたわたしたちを、一人も失わない決意です。

次の14節、こう言われています。

「ところで子らは血と肉を備えているので、イエスもまた同様に、これらのものを備えられました。」

わたしたちが汗を流すのでイエスも汗を流し、わたしたちが涙を流すのでイエスも涙を流され、わたしたちは傷ついて心と体から血を流すのでイエスも心と体に血を流す者となりました。汗と涙と血を流す者としてわたしたちと同じになられたのがイエスです。

神の子イエスはわたしたちと同じ人間仲間となりました。

今、わたしたちは、イエスさまに連れられ、同伴されて神さまの前にいます。イエスは向こう側ではなく、こちらにわたしたちの傍らにおられる。そしてわたしたちの手を取り、肩を抱いて、わたしたちとひとつになってこう言われます。

「神よ、ご覧ください。ここに、わたしと、神がわたしに与えてくださった子らがいます。」

祈ります。

主イエスさま、あなたはわたしたちをご自分の兄弟と呼び、
また「子どもたち」と呼んでくださいました。そうしてわたしたちをけっして見放さない決意を表してくださいました。あなたの守りと愛のうちにわたしたちを成長させてください。あなたに従って神さまの喜ばれることを行うわたしたちにしてください。アーメン